



ぱんだのきろく

8月

真夏の日ざしが園庭を照りつけ、もうしばらくの間、暑さが続きそうです。

プールがある日は朝から楽しみにする声が聞かれ、浮き輪や水鉄砲などを使って大興奮で楽しんでおり、お昼寝になると疲れからかすぐに寝息が聞こえてきます。



8月の様子

子どもたちが楽しみにしているプールでは、個々が自由に楽しんでいました。泳ぎが得意な子は自分から水面に顔を付けたり、バタ足で泳いだりしています。プールは好きでも顔に水がかかると苦手な子は距離を取って遊びやすい場所に移動して遊んでいました。毎日暑い日が続く中、気持ちの良いプールは子どもたちの大きな楽しみで、着替えも体操も張り切っていました。

少しずつ運動会の練習が入ってきたこの8月、たくさんの初めてに取り組みました。体操教室でパラバルーン、鉄棒や縄跳びを教えてもらい、日中の活動にも取り入れました。最初は上手いいかないこともあり、不安気な表情を浮かべるも、練習を重ねるにつれ、上達していき、自信になっていきました。子どもたちが自信を持って何事にも取り組む姿を受け止め、認めていき、残りの運動会練習も頑張れるようにしていきます。

○おねがい○

- ワンピースなどの丈の長い服やスパンコールが付いた服は怪我の原因になりますので、着替えの分も合わせて持ってこないようお願い致します。
- お箸や歯ブラシなどの記名やシールが消えたり剥がれたりしている際は、再度ご確認の上、記名をお願い致します。

○エピソード○

一日の生活の流れを文字や絵カードで提示し、毎朝復唱して見通しが持てるようにしています。ロッカーの上に置いてあるので、誰もが目に付いて自分でも確認できるようになっています。

Aちゃん「①おあつまり ②おうた ③えんていあそび・・・」

Bくん 「園庭遊びちゅうで」

Aちゃん「なんで？だって書いてあるやん」

Cちゃん 「雨降っとるし、“しつないあそび” ちゅう？」

予定では園庭遊びを入れていましたが、朝から雨が降ってしまい、この子どもたちの会話から何をしたいか聞き、活動内容を運動遊びに変更しました。保育教諭の口頭での指示だけでなく、自分から予定を確認して過ごそうとしていることが分かります。

ひらがなが読める子は1番から読んで確認し、まだ難しい子は横に貼ってある絵カードを見て活動を理解しています。このように毎日、見通しを持てるようになったことで、次の活動への対応や準備が分かって意欲的に取り組んでいます。子どもたちからの発信を受け止め、積極的に充実した生活が送れるように見守り、援助していきます。



2日(月)体操教室 18日(水)ぱんだ組祖父母参観 ※詳細は後日お知らせ致します。

20日(金)身体測定 24日(火)体操教室

26日(木)運動会リハーサル 27日(金)お誕生会

